

# 10月21日(月)から27日(日)は 「行政相談週間」です



毎日の暮らしの中で、行政(国や県・町の仕事)に対する意見や要望、苦情はありませんか。  
行政相談委員が、行政に関する身近な相談を受け付けて、公正・中立な立場から問題解決のお手伝いをします。  
相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

## 10月の行政相談

### 今庄会場

**日時** 10月17日(木)  
午後1時30分～午後4時  
**場所** 今庄総合事務所  
相談委員 中村 忠郎 氏(下新道)

### 南条会場

**日時** 10月19日(土)  
午前9時～午前11時  
**場所** 南条保健福祉センター  
相談委員 井上 英之 氏(金粕)

### 河野会場

**日時** 10月22日(火)  
午前9時～正午  
**場所** 河野総合事務所  
相談委員 上島 信敬 氏(大良)

## 合同行政相談

福井行政評価事務所では、次のとおり相談所を開設します。

### 越前市会場

**日時** 10月29日(火) 午後1時～午後4時  
**場所** 越前市福祉健康センター 多目的ホール  
(越前市府中1-11-2)

■参加機関 福井地方法務局、金沢国税局、福井労働局、武生年金事務所、福井県、福井弁護士会、福井県司法書士会、福井行政評価事務所、福井県行政書士会、行政相談委員 ほか

行政相談は定期的に行っています。開催日程等は広報誌やケーブルテレビでお知らせしています。

■問合せ 企画財政課 ☎ 47-8013

平成25年

## 住宅・土地統計調査

■問合せ  
企画財政課 ☎ 47-8013

先月号でお知らせしたとおり、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

5年に一度の調査により、その時代の住宅などの実態や現住居以外の住宅及び土地の保有状況、また、居住している世帯に関する実態をつかみます。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

### 昭和20年代～40年代

- 昭和23年(1948年) 物価が高騰、衣・食・住が著しく不足した。
- 昭和28年(1953年) 昭和25年に住宅金融公庫が、26年公営住宅制度を設立、住宅建設が促進された。
- 昭和33年(1958年) 住宅数より世帯数の増加が上回り、住宅数の不足解消が課題であった。
- 昭和38年(1963年) 住宅数増加、不燃、堅ろう化、高層化と新たな住宅開発が推進された。
- 昭和43年(1968年) 住宅難解消とともに、高度成長による人口の都市集中等による住宅需要に対処することが課題となった。

### 昭和40年代～60年代

- 昭和48年(1973年) 1世帯1住宅を達成！しかし、なお残る住宅難の解消と居住の水準レベルアップが課題となった。
- 昭和53年(1978年) 住宅の充足に伴い、良質な住宅の確保が課題となった。
- 昭和58年(1983年) 低所得層、都市勤労層への住宅供給の推進と住環境の整備に目標がおかれた。
- 昭和63年(1988年) 住宅の質の一層の向上と高齢者の居住設備の整備が課題となった。

### 平成～20年代

- 平成5年(1993年) 住宅・土地価格の急騰で、通勤時間や住宅規模に対して大きな影響を与えた。
- 平成10年(1998年) 国民生活の多様化等、社会経済の変化に伴い、国民のライフスタイルに応じた住生活の実現が課題となった。
- 平成15年(2003年) 誰もが快適に暮らせる住宅環境を整備することが課題となった。
- 平成20年(2008年) 住宅政策の量から質への本格的な転換が図られることとなり、耐震性、防火性、防犯性向上などが課題となった。